

## 清水市三保砂嘴の海岸地形変化

名勝「三保松原」のある三保半島(砂嘴)の海岸が変化しています。原因は、安倍川流域の砂防工事や1960年代以降の河床からの川砂利採取等によって、海岸に供給される砂礫の量が激減し海岸が侵食されているからです。1996年10月現在、海岸侵食の先端は「羽衣の松」の300m手前付近にせまっています。(詳しくは本文21-30頁参照) <東海大学 海洋学部 佐藤 武>

### [空から見た三保海岸の変化]



1. 1995年1月29日撮影(口絵写真2,3とも高度1,000mから空撮)



2. 1976年11月8日撮影



3. 1996年9月23日撮影

〔清水南高校付近の折戸海岸の変化〕



5. 1995年11月8日撮影



7. 1996年9月24日撮影



4. 1994年11月1日撮影



6. 1996年3月18日撮影